

く 今日の説教のポイント エレミヤ書 31 章 31～34 節 >
新約聖書への橋渡しを為す「新しい契約」の預言が記された箇所。

1 (31) 「新しい契約」はイスラエル滅亡の中で与えられた！

今日の箇所は旧約聖書全体の中でも特に重要な箇所です。なぜなら、「旧約から新約、古い契約から新しい契約に移る」ということがはっきり記されているからです。それは、イエス様が生まれる約 500 年前、神の民イスラエルの国が滅亡して行く中で告げられました。

2 (32) 最初の契約は破棄されたのか？ それはいいことなのか？

一度結んだ契約は普通は守り通すことが大事です。とすると、最初の契約が破棄されたのはいいことなののでしょうか？ 前の契約とは、神様がイスラエル人をエジプトから救い出して下さり、「私は主、あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隷の家から導き出した神である」（出エジプト記 20:2）と言われて交わして下さった契約でしたが、その後のイスラエルの歴史は、この恵みの神様を忘れて他の神や己自身や富権力を真の神の上に置いては痛い目に遭い、それでも神様が赦して下さることの繰り返しでした。32 節で神様が「私は主人であり続けたが、彼らが契約を破った」と言われている通りであり、そして最後に国が滅亡するという、自分で蒔いた種の刈り取りを行うことになったのです。よって、神様は滅ぼすこともできた、しかし、新しい契約を結ぶと言って下さったのです。それは次のような内容の契約だったのです。

3 (33-34) 「主を知れ」と強制することのない契約とは？

ここには要するに、真の神様がどのようなお方であるかを、私たち罪深い人間が強制され教えられなくても知る時が来る、と預言（ここでは予言とも言える）されています。その時、「あなたは私たちの神、私たちはあなたの民」と言えるようになるだろうと。ここで「知る」と訳されている元のヘブル語（ヤダー）は、ただ頭でだけでなく、身をもって経験して深く知るところの「知る」です（創世記 4:1）。神様はその契約を御子イエス・キリストを私たちにお与え下さることによって成就して下さったのです。私たちはイエス様が持たれていた大きな力（死人を生き返らせ、波風を静められる力）だけではなく、弱く、貧しく、過ち多い人間のために負って下さった苦しみに目を向けなければなりません。その時に、私たちは「あなたが私の神、私はあなたの民」と告白し、主の民の一人として歩む者となれるからです。